

第40回くらしフェスタくるめポスターコンクール 作品募集

今年「人・くらし・KUNA」をテーマに、11月26日(土)・27日(日)の2日間、くらしフェスタくるめ(消費生活展)を開催します。

そこで、市ではポスターやリーフレットに使用するテーマに沿った原画を小・中学生の皆さんから募集します。3月11日の震災後に感じた「人とのつながり」「家族の絆」「助け合いの心」「電気などのエネルギーの大切さ」などをテーマにしたポスターを自由に描いてください。入賞者には賞状と賞品、応募者全員に参加賞を贈呈します。

多くの皆さんの応募をお待ちしています。

【応募資格】市内在住・在学の小・中学生

【規格】四ツ切(380mm×540mm)の画用紙1枚

【応募方法】9月1日(木)9日(金)に、作品の裏面に学校名・学年・組・氏名を記入の上、学校を通じて提出、または生活文化課(市役所2階)へ直接持参してください

詳しくは同課市民協働係 ☎470・7733へ。

「人・くらし・KUNA」をテーマに、11月26日(土)・27日(日)の2日間、くらしフェスタくるめ(消費生活展)を開催します。

そこで、市ではポスターやリーフレットに使用するテーマに沿った原画を小・中学生の皆さんから募集します。3月11日の震災後に感じた「人とのつながり」「家族の絆」「助け合いの心」「電気などのエネルギーの大切さ」などをテーマにしたポスターを自由に描いてください。



昨年度の受賞者の皆さん

がん検診推進事業 無料クーポン券を配布します

22年度に引き続き、今年度も国の「がん対策推進基本計画」に基づいた事業の一つとして「がん検診推進事業」を実施します。

【対象者】22年4月2日～23年4月1日の期間に次に該当する方

①子宮頸(けい)がん検診 20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の女性

②乳がん検診 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の女性

対象となる方には7月下旬に女性のためのがん検診手帳、がん検診無料クーポン券などを送付

●子宮頸(けい)がん検診の対象年齢

年齢	生年月日
20歳	平成2年4月2日～平成3年4月1日
25歳	昭和60年4月2日～昭和61年4月1日
30歳	昭和55年4月2日～昭和56年4月1日
35歳	昭和50年4月2日～昭和51年4月1日
40歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日

●乳がん検診の対象年齢

年齢	生年月日
40歳	昭和45年4月2日～昭和46年4月1日
45歳	昭和40年4月2日～昭和41年4月1日
50歳	昭和35年4月2日～昭和36年4月1日
55歳	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日
60歳	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日

【対象者】22年4月2日～23年4月1日の期間に次に該当する方

①子宮頸(けい)がん検診 20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の女性

②乳がん検診 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の女性

対象となる方には7月下旬に女性のためのがん検診手帳、がん検診無料クーポン券などを送付

【対象者】22年4月2日～23年4月1日の期間に次に該当する方

①子宮頸(けい)がん検診 20歳、25歳、30歳、35歳、40歳の女性

②乳がん検診 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の女性

対象となる方には7月下旬に女性のためのがん検診手帳、がん検診無料クーポン券などを送付

東日本大震災被災地への人的支援(東久留米市職員)の状況

市では、東日本大震災の被災自治体から要請を受け、被災地への人的支援を行っています。7月現在で職員を延べ21人派遣しています(右表参照)。

人的支援については今後も継続し、市町村行政機能の回復・復興のための中長期的な職員派遣要請にも応えていく予定です。

詳しくは職員課 ☎470・7716へ。

東日本大震災被災地への人的支援(東久留米市職員)の状況 平成23年7月15日現在

派遣日程	派遣先	業務内容	派遣職員数
4月17日～23日	宮城県仙台市	災害廃棄物の収集運搬	9人 (ごみ対策課)
4月24日～30日			
5月1日～7日			
4月28日～5月3日	岩手県大槌町	被災者支援業務	1人
5月6日～11日	岩手県釜石市	避難所運営業務	2人
5月9日～23日	宮城県仙台市	県庁教育事務支援	1人
5月24日～29日	宮城県東松島市	在宅被災者健康調査	1人 (保健師)
5月26日～31日	岩手県釜石市	避難所運営業務	2人
6月17日～20日	岩手県釜石市	避難所運営業務	1人
7月11日～15日	宮城県仙台市	り災証明発行支援業務	1人
7月21日～29日	岩手県釜石市	避難所運営業務	2人
7月24日～31日	福島県いわき市	り災証明発行支援業務	1人
合計			21人



避難所運営の様子(岩手県釜石市にて)

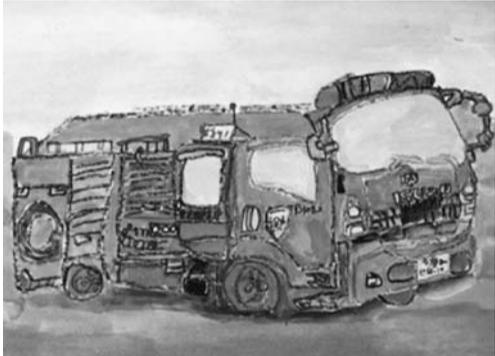
はたらく消防の写生会 入賞作品を展示します

東京消防庁では、小・中学生の皆さんに、消防隊員や消防車両の写生画などを作成していただくことにより、消防の仕事への関心を高め、防火防災意識の育成・向上を図ることを目的に、毎年「はたらく消防の写生会」を実施しています。

今年も市内の小・中学校や特別支援学校から8校、594人の児童・生徒の皆さんが参加し、審査の結果64点の入賞作品が決まりました。子どもたちが描いた魅力あふれる作品をぜひご覧ください。

【展示期間・会場】①7月31日(日)～8月7日(日)、市役所1階屋内ひろば

②8月23日(水)～29日(月)、東久留米ショッピングセンターク ルネ(野火止1



昨年の最優秀作品

ノ3ノ3) 詳しくは東久留米消防署 防課防火査察係 ☎471・0119へ。

知って安心

震災時のガスの取り扱い

震度5程度の地震が発生すると、ガスメーターは自動的にガスを止めます。その後、震に備えましょう。詳しくは検針票などに記載のガス会社へ。東京ガス利用者は、東京ガスお客さまセンター ☎0570・002211へ。

マイコンメーターの復帰手順 (東京ガスの例)

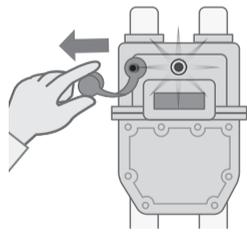
1 すべてのガス機器を止めます。屋外の器具も忘れずに。

※メーターガス栓は開めないでください。

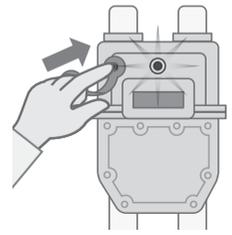


2 復帰ボタンのキャップを外します。

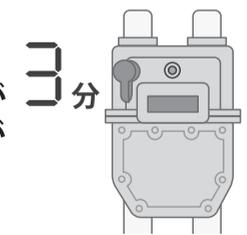
※メーターの種類によってはキャップがないものもあります。



3 復帰ボタンを奥までしっかり押し、すぐに手を離します。その後、キャップを元に戻しておきます。



4 約3分待ちます。赤ランプの点滅が消えると、ガスが使えます。



3分間のランプ点滅中に、マイコンメーターが安全確認を行い、異状がない場合は点滅が消えてガスをご使用になれます。

3分以上点滅が続くときは、ガス機器の止め忘れがないかを再確認して、やり直してください。

7月18日(祝) 「東久留米産野菜販売」を開催

市の農業の振興と地域の活性化を目指して、地域産業推進協議会の呼び掛けにより発足した「販売事業実行委員会」では、東久留米産の新鮮な野菜などを皆さんに紹介するため、「東久留米産野菜販売」を7月18日(祝)に東久留米駅前ロータリーで開催します。

市内農家で生産された安全・安心な朝採り新鮮野菜などの即売です。ぜひ来場ください。

【会場】東久留米駅前ロータリー多摩信用金庫前

詳しくは販売事業実行委員会事務局・産業振興課農政係 ☎470・7743へ。

